

進路通信

第2号「小田高祭準備号」
2026.5.29 Fri. 発行 進路指導部

今号の Point



- ✓ 大学入試の方法
- ✓ 気持ちの共有

大学入試の方法について



4月、全学年で進路希望調査を実施しました。記述回答の中に、「入試の種類について知りたい」「総合型推薦とは？」等の質問が上がっていましたので、今回簡単に記します。ただし、以下の4パターンはあくまでもおおまかな説明。詳細は各大学の募集要項を熟読してください。

☆ 一般選抜「学科試験で勝負」1月末～

土台としての基礎力があるか、演習問題を繰り返してきたか、高校生として身につけてきた学力が試される。国公立大学受験の場合、1月の共通テスト受験が必須。共通テストの得点と、2月以降の各大学の個別入試の得点により、合否が判定される。私立大学は3科目型受験が中心だが、共通テスト利用・併用型の入試も多くの大学が実施している。共通テスト、受けるべし。

☆ 学校推薦型選抜「志望理由書等 + 学科試験」11月頃～

出願時に志望理由書や推薦書を提出する。加えて、学科試験を受験する。一般入試と比較して受験科目数が少ないことが多い。(1or2科目型が主流) 科目数が少ない＝お手軽、と考えるのは危険で、高倍率になる可能性が高い。難関大を目指す層が、推薦でひとつおさえておこうと受験する場合もある。受験に際してはしっかり実力をつけて臨みたい。なお、出願要件に「評定」の基準が設けられることも。

☆ 総合型選抜「志望理由書・面接・プレゼン等々…」9月頃～

志望理由書やプレゼンテーション、探究活動の成果等、高校生活での活動実績や大学での学びの意欲をアピールできる入試方法。各大学の「アドミッションポリシー」をよく理解し、ぜひそこで学びたいという強い気持ちと熱意を伝えられる人にとっては、大きなチャンス。受験準備には時間を要する上に、当然、教科の勉強もおろそかにはできないので、忙しくなることを覚悟しよう。

☆ 指定校推薦「志望理由書・推薦書・面接等」9月～

大学から、本学を第一志望とし熱意をもって学び続ける優秀な生徒を推薦するようにと、尼崎小田高校に枠をいただき、推薦する制度。①その大学・学部が第一志望であること ②募集要件を満たしていること(評定や学校生活の状況など) ③校内で推薦されること が入試を受けられる条件となる。推薦が決まれば必ず専願で受験をする。

— 1・2年生の声 —

「本当に今の進路でいいのかなって思う。」「学校の勉強が不安」

「友達は進路が決まっているみたい… 私はいろいろとわからなくて💧」

→ 悩んで考えることは大事なことです。今のうちにいろいろな人と話をしたりインターネットで調べてみたりして情報を集め、自分の道を探していきましょう。夏はオープンキャンパスにも足を運んでみてください。授業の不安は担当の先生に相談しましょう。授業後の復習は必須です。

「勉強をいつから始めたらいいのか…」 → 今、です。Now です。



← 頭の体操に、どうぞ



今後の行事予定

6月	12日(金)	小田高祭(校内)
	13日(土)	小田高祭(一般公開)
	17日(水)	文理選択説明会 【1年・⑥限】
	19日(金)	看護医療系説明会 【1・2年希望者・放課後】
	24日(水)	志望理由書の書き方 【3年・⑥限】
6月	29日(月)	期末考査(～7/3まで)

7月	4日(土)	記述模試【3年】
	5日(日)	記述模試【3年】
	9日(木)	学力診断テスト【1・2年】
	14日(火)	大学見学会【1年】
	15日(水)	地方国公立大学説明会 【1年】
		進路ガイダンス【2年】
7月	21日(火)	夏季補習(～7/28) 三者面談開始
	29日(水)	オーストラリア研修(～8/8)
8月	25日(火)	指定校推薦希望者集会 【3年】
9月	1日(火)	共通テスト説明会【3年】

高校生活では行事や部活動などにしっかり取り組むこともとても大切です。いよいよ、**小田高祭**。企画、準備、運営、発表、片付け、すべてがみなさんの貴重な経験となります。仲間と協力しながらおおいに楽しみ、そして来場者を楽しませてください。

経験値上げていこー📖



— 3年生の声 —

「受験生としての適正な睡眠時間がわからない…」

→ 適正睡眠時間は人それぞれ違うので正解はありませんが、朝、早起きをする習慣をつけておくのはオススメです。

* 進路のしおり、卒業生の言葉より

「しっかり寝たら、昨日できなかったことが次の日できるようになっていることもあります。不安で眠れない日もあると思いますが、少なくとも6時間は寝るようにしましょう。不安は友達と共有して解消すると良いです。」